



スマイルハート
あいさつ運動

ひよどりっ子

第45号

H29.2.18

北区青少年育成協議会ひよどり台支部
発行責任者: 支部長 高橋 貞美
TEL・FAX 7 4 3 - 0 6 4 1
編 集 : K d e s i g n

自由と責任

鴨台中学校生徒指導担当 小原 大樹

鴨台中学校、小原大樹(おほらだいじゅ)です。教員として神戸市に採用されて29年、本校へ赴任して8年が過ぎようとしています。現在2年生所属、数学担当、野球部の顧問をさせていただいています。中学教師として過ごす中で感じたことを述べさせていただきます。



朝の挨拶ハイタッチ運動

私は中学時代、大阪の大規模校(自分の学年は16クラスありました)で過ごしましたが、自分の長い人生ふり返ってみるに、中学時代が最も「自由」が少なかったように思います。外見面にしても行動面にしても、やたら「あれをしてはいけない」「こうしなければならない」というような制約が多かったように思います。ただ、それは不幸なことなのでしょうか? 確かに「自由」であれば楽しいこともあるでしょう。しかし、「自由」が増えることは決して楽なことではありません。

少し飛躍した話になりますが、学生時代アルバイトをしていた時のことです。社員さんに厳しく叱られ、休む間もなく働かされ「しんどいな～」と思う日々が続きました。その仕事にも慣れ、あまり叱られなくなった頃、バイト料(時給)が上がるという話があったのです。もちろん、喜んで承諾したのですが、次の日「この新しいバイト5人を預けるから、ここの作業(5~6人分の仕事)を任せる。」……。

確かに、自分で「自由」に考え判断し、事を進めていくのは、上から言われるより良いようにも思いますが、そこには必ず「責任」が伴います。「自由」が大きくなればなるほど「責任」が重くなるものです。中学時代は多感で、心身ともに大きく成長します。その成長する方向を間違えないようにする。義務教育が終わり「自由」と「責任」が一度にのしかかってくる前に適切な判断力を身につけさせる。そのために、制約が多いのではないかと今になって思います。

中学生が、成長する方向を間違えずに、適切な判断力を身につけるためには学校の力だけでは不可能です。

保護者・地域の方々の協力が不可欠です。幸いひよどり台は、暖かい見守り活動や様々な地域の催しが大変充実しています。今後も地域の宝である子どもたちが健全に成長することができるようご支援とご協力をお願いいたします。

子供たちの思い出となる行事を支えられる一員として

ひよどり台小学校PTA会長 熊谷 紀子

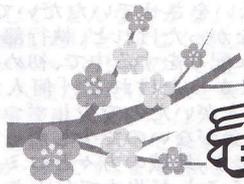
平成28年度のひよどり台小学校PTA会長をさせていただいております熊谷です。

一昨年に役員が決まってから、活動を始めてちょうど1年になります。最初の活動はどんどまつりのお手伝いでした。寒い中、青少協の役員の方をはじめ、たくさんの地域の方々が手際よく準備をされ、色々分からないこともありましたが、一つ一つ教えていただきました。その後、春の子どもまつりやプレーパーク、エポックの夜店や夏祭り、秋を楽しむハイキングなどさまざまな地域行事にお手伝い等で参加させていただきました。それぞれの行事で中心になって活動されておられる地域の方々の手際の良さや、細かい配慮などを知るたびに、長年ひよどり台地域のために尽力され築き上げられてきた歴史を感じました。

私は神戸生まれで、学生時代を神戸で過ごしました。当時は小学校も6クラスありました。子供の多い時代だったので、地域の中では子供中心の楽しい行事がたくさんあり、今では大切な思い出になっています。その思い出の中には両親が手伝いで参加していた姿もあります。今思えば大変なことだったと思いますが、近所の友達、その友達の両親などで一緒に参加した行事の思い出は、私の子供時代を語る時には無くてはならないものになっています。

私は1年間活動してきて、一つ一つの行事を行うことの大変さも少しは知りました。しかし、行事を通じてたくさんの人とつながり、助け合える素晴らしさも知りました。そして、何より楽しんで参加する子供たちの笑顔がたくさん見ることが出来ました。

行事をすることは大変ですが、これからも地域の大先輩方にご指導いただきながら、子供たちの思い出になるような行事の歴史を繋げられる一員になれるように活動していきたいと思っています。



ふれあい

春の子どもまつり

日時 3月12日(日) 午後1時~4時

場所 ひよどり台中央公園



小学校のひよどり台太鼓の演奏も予定されています。

お友だちが考え、準備したゲームコーナーが予定され、最後にお土産もあります。

たくさんの友だちをさそって、いっしょに参加してね。

「架け橋として」

鶴台中学校生徒会担当 森山 紗衣

この度、生徒会担当をさせていただき、地域行事に参加した子供たちの感想文を読むと、必ずと書いていいほど、「私たちは、地域の方々に支えられている。」と書かれています。これは、決してお世辞や強制的なものではなく、彼らが心の底から感じている気持ちがそのまま表現されていると私は思います。中学校では、3年間を通して進路指導を行います。昨年の中学1年生の進路学習では将来設計（ライフ・プラン）について考えました。中学校卒業後の自分の人生を細かく、年齢別に考えるというものです。私が担任をしていたクラスのある生徒のライフ・プランを見ると、「60歳：見守る会に入る」と書いてあったのがとても印象的でした。その生徒に問い返したところ、「あのジャンパーを着て、朝、子供たちに挨拶をするんです。私達もそうしてもらったから。」とその生徒は微笑みながら答えてくれました。

このことからわかるように、ひよどり台という土地で生まれ育った子供たちは、地域に見守ってもらいながら成長していったからこそ、大人になり今度は自然と、感謝を形に変えてまたその次の世代の子供たちを見守っていけるはずです。それには、まず生徒会執行部が代表して地域行事に参加し、地域の方々がどのような取り組みをされているのかを知って経験し、それを全校生徒に伝えていく。いわば、地域と学校との架け橋のような立場になることが鶴台中学校生徒会執行部の使命であると思います。

これからもご支援、ご協力のほど、よろしく願いいたします。



子どもの感想

どんどまつり

中学2年 池本 康輝

竹伐りでは皆と協力して行えました。最初に、コツを教えてもらい、それを応用ししっかりと竹を切ることができました。僕達より先生の方がすごいことをしていて、がんばらなくてはいけないと思い、集中して活動を行いました。竹をしめる時は、とても大変でした。力を入れなくてはいけなくて、途中ひもをはなしてしまうとしめられないので、しっかりとひもを持ち、ひもをひっぱりをくりかえし、やっとの思いで竹をまとめられた時は本当にうれしかったです。竹をトラックにのせる時は、トラックの上に乗る機会はなかったのですが、少し不安でしたが、いざやってみるとしっかりとできたので良かったです。

今回の活動を通して地域の方とさらに交流でき、地域活動の大切さを改めて知ることができました。このような機会があれば、自ら進んで参加していきたいと思えます。

中学2年 辰巳 萌

どんどまつりは、今まで生徒会長が火をつけるというのが伝統だったので、副会長も今年はやるということを知り、とてもうれしかったです。

また、火をつけた後に周りを見渡すと、思っていた以上にたくさんの方が来てくださっていました。そこにはたくさん笑顔があり、やっぱり地域行事は大切なものだなと感じました。地域の方々からは、焼いもやカルピスもいただき、とてもおいしかったです。

35回(?)も続くこのどんどまつりが何年先も何十年先も行われますように…。

中学2年 今岡 美夢

今回のどんどまつりでは、生徒会役員として初めて参加させていただきました。いじめ防止キャンペーンのティッシュ配りでは、初めての体験だったので、恥ずかしながらも、楽しく配ることができてよかったです。また、子供達や地域の方の「ありがとう」という声はとてもうれしかったです。

このように、地域の方に触れ合いコミュニケーションをとる場があり、この行事に熱い思いを持ってお手伝いをしてくれる方がたくさんいることは、すごくいいことだと改めて感じることができました。

これからは、私も色々な行事に積極的に参加し、たくさんの方に「ありがとう」と言ってもらえるようにがんばりたいです。

中学2年 松尾 愛未

私はどんどまつりに久しぶりにきて、小学校の時のどんどまつりと同じで伝統がひきつがれているなと思いました。今回のどんどまつりでは準備をしたりお手伝いすることはできなかったけど、次回からは積極的に動こうと思いました。竹が燃える時は、パチパチと音がなり、迫力がありました。

また、こうして地域の人と集まり、みんなで楽しんでいて、大切な行事だと改めて思いました。そして、たくさんの人とコミュニケーションがとれたので、今日みたいに地域の人との関わりをもっともっと増やしていけたらいいなと思います。私はこのどんどまつりは無病息災を祈る大切な行事なのだと思います。

中学2年 中山 愛望

今回、初めてどんどまつりのお手伝いをさせていただきました。火をつけるなどといった大きな役割はなかったけれど、執行部のメンバー6人といじめ防止のティッシュ配りをする中で、初めは恥かしくてなかなか配ることができなかったけれど、「何人かグループになって配る」と言ってくれた人がいたので少しずつなれてきて、普段地域の方々と話をする機会がないので少しだけ話をするのができて良かったです。地域の方々とコミュニケーションを取ることは大切だということが改めて分かりました。

中学1年 塩崎 未羽

どんどまつりの竹を燃やす時、たくさんの人が書き初めをもってきていました。地域の方々の協力があったからこそ、成り立っているんだなと思います。全員が立ち上る火を見守っていました。様々な行事に私も取り組んでいきたいです。良い1年のスタートをきることができたと思います。元気で過ごせるようになったはずです。

秋を楽しむハイキング

中学3年 藤原 香苗
生徒会役員として参加させていただき、凄く貴重な体験ができたと思います。2回目の参加だったので、去年よりも積極的にお手伝いをする事ができました。またこのような機会があれば参加したいです。

中学3年 鈴木 彩夏
今日、私は初めてこの「秋を楽しむハイキング」に参加させて頂きました。7班のリーダーとして班の子供をトリム園地まで連れていくことができました。私はもともと小さい子たちと話したりすることが好きなのでとても楽しかったです。小さい子たちの方からたくさん話しかけてくれたのでとても助かりました。道の途中でかわいい葉っぱとかを見つけると私にくれました。すごく嬉しかったです。

バーベキューでは、保護者の方々や校長先生が全てしてくださり、おいしいものをたくさん食べることができました。本当に充実した1日でした。

中学3年 中島 晃跳
参加させていただきありがとうございます。前半は少し消極的だったと思いますが、その後は積極的にすることができたと思います。地域の活動に参加し、普段経験することのできないことを経験することができ、嬉しく感じます。今日の反省をいかしより良い一日を過ごしていきたいです。

中学3年 西谷 恒輝
今日のハイキングに参加させていただき、大変楽しませていただきました。小学生に子供達と一緒に交錯した時、小学生の様々な発想の豊かさにとても感心しました。

しんどかったというよりも、困ったことは、小学生と会話する際に、どのようなことを話せば喜ぶのかがあまり分からなかったので大変困り、これからの生活への課題です。

バーベキューでは班の小学生は「早く食べたいなあ」と僕の小さい頃を思い出させてもらいました。また、途中の空き時間では、体が冷えた小学生達が「一緒に走ろう」と言ってくれたので楽しく走りました。大変良い経験をさせていただけて良かったです。

中学2年 辰巳 萌
生徒会としてこの活動に参加したのですが、お手伝いというよりはすごく楽しんでしまいました。小さい子とどう接したらいいんだろうと思っていたけど、話しかけるとすぐうちとけてくれて頭のかんむりを作ったり、すべり台をすべったり楽しかったです。

バーベキューではお手伝いをするつもりが保護者の方々すべて任せすぎて、申し訳ないなとも思いつつも、お肉がすごくおいしくて幸せでした。こういう活動は、本当に地域の方々のコミュニケーションが取れるので、すごく良いなと思うし、続けていけないといけななと感じました。

1年 小谷本 楓太
あたわつくりがたのしかったです。ごはんがすごくうまかったです。やきそばは、ばちばちしていたのですごかったです。てがあたかかったです。さいしょのすべりだいがすごかったです。すくながかったです。うまかったです。さむかったです。

2年 いそ部 湖時
王かんつくりの時、秋のはっぱをいっぱい作って楽しかったです。バーベキューのときにおかずがおいしかったです。さいごは友達ちとほうけんに行きました。

4年 すず木 ことは
いろんな知らない人とバーベQをして、外で食べたりみんなでワイワイしたのが楽しかったです。始めて参加して「どんなのかな。」と心配したけど、すごく楽しくてメンバーの3才の子と遊べて、大変だったけど秋を楽しむ事が出来ました。1人3才の友達ができてそれうれしかったです。また、秋を楽しむハイキングに来たいです。今日一日楽しませてもらって良かったです。ありがとうございました。



3年 沼田 凰雅
1回目と2回目は雨だったけど今日3回目晴れてとてもうれしかったです。楽しかったことは2つあります。1つ目はかんむりを作ったことです。へんな物でアレンジしたのが楽しかったです。2つ目はバーベキューをしたことです。バーベキューは食べるのが楽しかったです。こん度も晴れてバーベキューをしたいです。

3年 たちばな あきは
わたしの一番楽しかったことは、やきそば、おにくをたべました。おいしかったです。ういんなをたべておいしかったです。おめんをつくりました。いろいろはったりしました。楽しかったです。うれしかったのは班の4人と食べておいしかったです。しんどかったのは、いっぱいあるきました。楽しかったです。

4年 前田 ゆづ葉
私が「秋を楽しむハイキング」に来てよかったことは、かぶり物を作ったこと、バーベキューができたことです。少し寒かったけどきれいな葉っぱを集め、かわいいかざりができたと思います。バーベキューではお肉もすごくやわらかかったし、いかリングもすごくおいしかったです。今日はすごく楽しかったです。来年も来たいです。



4年 福永 心姫
私は、今日しあわせの村で始めてバーベキューをした時は、とても人数が多かったのでこんなにくるとはおもっていませんでした。私はそんなにバーベキューをしたことがないのでなにをしようとかわからなかったけど、いっしょのはんのこがおしえてくれました。お肉や野菜をたべておいしかったのでまたきたいです。

2年 野ざき ゆめ
わたしは、バーベキューでソーセイジをはじめにたべました。とてもいいにおいでした。おにくもさいしょはきれいでした。けれどさいごにたべられるようになりました。やきそばもさいごにたべました。さむかったのに、やきそばがあつたかからあたたまりました。またやきそばをいっぱい食べたいと思いました。



2年 いざわ ゆきな
今日、バーベキューでたくさんの食べものを食べれたので、さむかったのでバーベキューの火のおかげであたたくくなったのでたすかりました。そのバーベキューをつくるひが、じょうずにできていたので、わたしもまねをしたいです。

4年 岡田 知沙紀
ハイキングに行って、歩きながらおち葉などをひろいました。楽しかったことは、どんぐりや葉をひろったことで、まっ赤できれいな葉がみつかったときがうれしかったです。バーベキューはさむくて走って、できあがった所で食べたらいしかったです。とても楽しかったです。

4年 鮫島 ゆい
4年生になってはじめて晴れて、ハイキングができてうれしかったです。歩いているとちゅう、落ち葉やどんぐりをひろいました。きれいな葉やドングリを使ってかぶる物を作りました。かっよくできてうれしかったです。しんどかったのは火をおこすことです。うちわでパタパタあおいで手がつかれたけど、お肉や野菜が焼けておいしかったです。お肉もウイナーもプリプリで、野菜はシャキシャキしていておいしかったです。いろいろと楽しかったです。

4年 吉本 ひな
ハイキングにきたのは2回目だけど、きょ年は雨がふつたので、工作をしたのははじめてでした。お肉やさつまいもがとてもおいしかったです。ほかに、とうもろこしがおいしかったです。みんなで食べると、とてもおいしかったです。工作では、かわいいうさぎのかんむりを作りました。また、かんむりで遊びたいです。来年も「あきを楽しむハイキング」に行きたいです。

6年 佐竹 いさみ
ご飯を食べるときに灰がとんでいて、それほどもえているんだなあ~と思いました。たくさんもえていて、おいしくやけたのでよかったです。はじめに野菜などを食べおわると、もう終わりか~と思ったけど、やきそばができたのでよかったです。もうすこしたべたかったけど、また参加したいです。そのときは、もっと食べたのしめたらいいなあ~と思います。次もたのしみです!

ハイキング

ひよどり台少年野球部のこれまで

部長 米島 祐司

ひよどり台少年野球部がひよどりの地に誕生して、40年を迎えることとなりました。

一言で40年といえば簡単なことですが、現在に至るまではいろいろなことがありました。

新興住宅街として造成された「ひよどり台」は、瞬く間に人口が増大するとともに、児童が急増し、ひよどり台少年野球部の母体であるひよどり台小学校の児童数は、1,000名をはるかに超える、神戸市でも有数のマンモス校となりました。

しかしながら、時代とともに少子化により児童も減少し高齢化が進む街と変貌しています。

当初は、少年野球部も2チームあり、他のスポーツ団体もサッカー、ミニバスケット、空手、剣道など多くの児童が活動し、また、大人達もテニス、ママさんサッカー、バレーボール、卓球、バドミントンなど活気にあふれていました。

しかし、多くのスポーツクラブが練習するグラウンドも、ひよどり台小学校、Bグラウンドと少なく、少しでも子供たちが練習できるよう東公園や空き地を探しました。

そして、平成7年には、阪神淡路大震災により、練習場所であったBグラウンドや中央公園グラウンドに仮設住宅が建てられ、グラウンド不足がより深刻な問題となり、練習場所探しに奮闘した思いがあります。

また、震災以降から児童数が減少し始めたことで、2チームあった少年野球部も部員数の不足により、平成9年に合併し新たに「ひよどり台少年野球部」が誕生しました。

その後、部員数は減少するものの父兄の努力により、チームとして活動している中、昨年はAチーム（主に5・6年生）が優勝という栄冠を勝ち取り、その勢いを後輩が引き継ぎ、今年も優勝を目指して練習に励んでいます。

これまで様々な経験をしましたが、ひよどり台チームとして、これからも子供たちの個々にあった教え方、選手同士の思いやり、自分で考える力を伸ばすよう子供たちと接し、勝つ喜び、負けた悔しさをあじわい、野球の楽しみを教えながら、「おはようございます!」「ありがとうございます!」など挨拶や感謝する心を育てるよう生活面も交え、心・技・体が成長していくことを目指しています。

これからも、地域活動へ積極的に参加し、子供たちとともに地域に根ざした活動を続けていきたいと思えます。



ひよどり台支部活動報告

- 28.10/2 青少協第2回支部会議
広報紙No.44発行(団地内全4,000戸に配布)
- 28.10/16 ひよどり台ワイワイフェスタ
- 28.11/17 青少年育成委員のつどい
- 28.11/6 秋を楽しむハイキング(しあわせの村)
デイキャンプ場でバーベキューを101名の参加で実施。
- 28.12/1-27 クリスマスツリー飾り付け
(ひよどり台会館)
- 28.12/8 北区青少協支部長会(北区役所大会議室)
- 28.12/13 ひよどり台っ子応援団運営委員会
- 28.12/26 青少協支部役員会
- 29.1/7 中学生の応援を得てどんどの竹伐り
- 29.1/9 どんどもまつり
早朝より青少協の各種団体少年野球、小・中PTA、BS等の皆さまの協力で準備・実施
・子どもまつり第1回実行委員会
- 29.1/28 北区青少年フェスタ(ありまホール)
- 29.2/18 第3回支部会議
広報紙No.45発行(団地内全4,000戸に配布)



登校時毎日・下校時随時の通学路の交通安全指導

定例の夜間パトロール(第3・4金曜、育成委員による)

こども110番の家・店……小学校PTAのご尽力で、現在ひよどり台南町を合わせて145か所のご協力をいただき地域内に所在し、子ども達の安全を見守っていただいています

ひよどり台小学校のこどもたちを見守る会

ひよどりっ子のびのびひろば(1・2年生毎週木曜日)

ひよどりふれあい懇話会(11/30、2/24)

ひよどり台支部役員会(11/28、12/26)

今後の予定

29.3/12 第35回ふれあい春の子どもまつり

編集後記

春の行事をお知らせする号です。新年早々のお忙しい中でのお願いにもかかわらず、原稿をお寄せいただきありがとうございました。紙面をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。

子どもたちの感想文もご覧願います。

(中学校PTA)